

# 世田谷西部支部

令和 2 年 2 月 1 日発行  
〒 156-0054  
桜丘 2-6-3  
TEL 3429-3271

## 2 月

天理教世田谷西部支部（東世分教会内）発行責任者 岡庭正行 編集 支部編集部

世田谷西部支部の皆さま、令和二年も早くも二月を迎え、この支部報も今月でナント！500号に達し、これまで編集に携われた多くの先生方のご尽力に改めて敬意を表します。

こんな記念すべき号に、いくら節分の時分とはいえ、拙文でご勘弁をいただきますようお願い申し上げます。

私の所属する大教会の今年の活動のテーマに、自分にできるおたすけをしよう、があります。おたすけと云う言葉から、皆さまは何を思い浮かべますか。「おさづけの理の取次ぎ」「お願いごとめ」「日参」「心定め」「理立て」などなどといくらでもあります。

おたすけは、用木は勿論、用木でない方も、また大人の方でもチビツ子でも、いつでもどこでも誰もができる親神様が一番およろこび下さる行いです。

おつとめの手振り、たすけの動作は、おてふり概要の本によりますと、『両平手の掌を内向にして、ほほの前あたりに上げるや、〈中略〉掌

## 巻頭言

志村 治道

を前向にして、再びほほの前あたりまで上げる』とあります。

教祖は、お手振りを『ただ踊るのではない。理を振るのや。』と仰せられ、当時の方々に指導されたと聞いています。

つまり、たすけの手振りから思索するならば、たすけ（たすかり）と云うのは、内に向いている心を外に向けた時に、親神様がその心をお受け取り下さり、お働き下さるものと悟らせていただけます。

東京教務支庁は、今年 4 月 4 日に創立 110 周年と云う節目を祝う祭典を、真柱様ご夫妻、大亮様ご夫妻のご臨席の下つとめまします。

東京に住う私たちは、自分の心を外に向けて、おたすけのアンテナを張りめぐらせ、人を喜ばせ、勇ませて、共に陽気ぐらしの往還道へと歩む仲間をご守護いただいで、当日参拝させていただきますしう。

節から芽が出る旬の到来です。

『旬、旬が来る。旬と見たら運ばねばならんで。』  
(ご神言)

## 世田谷西部支部婦人会 初例会のお知らせ

日時 2月18日(火)  
午前11時半より  
場所 凧ずし(はたずし)  
下高井戸駅そば  
03-5355-3386  
参加費 2,000円  
申込み 2月10日(月)までに  
東世分教会 岡庭利枝まで  
ご連絡ください  
TEL 080-6575-6154



- ・支部幹事会  
例会開始一時間前(29日9時半)に幹事会を行わせていただきます。
- ・教区ひのきしん  
2月19日(水) 1組2名  
午前9時半)
- ・婦人会例会  
2月18日(火)に初例会を開催予定。  
左の「お知らせ」をご確認ください。

## ☆支部行事のお知らせ

## 東京教区創立百十周年記念祭 4月4日(土)

午前11時 祭典開始

教区長祭文奏上、真柱様お言葉、おつとめ、教区長挨拶

- 受付にて「参拝券」をご提出下さい。  
※「参拝券」は、3月4日に各支部へ配布致します。
- 当日一般の方の駐車場はございません。  
JR 巣鴨駅より、マイクロバスにて送迎を致します。  
是非ご利用下さい。

## 基礎講座東京会場

日時 2月9日(日) 13時半～  
会場 東京教務支庁  
※今月は世田谷西部支部が参加促進支部となっています。

拠点教会	2日号	9日号	16日号	23日号
千山	直送	直送	直送	直送
玉川	手配り	直送	直送	直送
八幡山	直送	直送	直送	直送
東世	手配り	直送	直送	直送
神本	直送	直送	直送	直送
本美穂	手配り	手配り	手配り	直送
本月	直送	直送	直送	直送

時報手配り 2月予定



# 各部各会年頭挨拶

少年会 高橋政和

新年おめでとうございます。日々は、支部少年会活動にご協力頂き、誠にありがとうございます。昨年からは支部の少年会を担当させて頂いております。

私が少年会の頃は、支部では鼓笛隊などの活動が活発に行われて、私自身もお育て頂きました。昔と同じような大々的な活動というわけにはいきませんが、大教会単位で行う活動とは違った、支部ならではの少年会活動を模索し、定期的に継続して行っていく事が一つの課題だと考えております。

支部少年会活動を行う際には、同じ地域の教友の皆様のご協力なくしては成り立ちませんので、是非ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

青年会 橋本涉

皆様明けましておめでとうございませぬ。私事ですが、昨年を振り返りますとこれまで少し焦りを抱いてお道を歩んできたように思います。

皆様ご承知の通り、今のお道の状況が厳しいなかで、私の教会もその流れにあり、教会長として「これではいけない、なんとかしなければ」という焦りの中で、これまで出来る中で自分なりに頑張つて歩んできたように思います。何事も「頑張ろう頑張ろう」と思う気持ちは大事なんです、しかし教祖はこれまで「頑張れ」ということは一言も仰つておらず、逆に「楽しめ楽しめ」と信仰は楽しんで通るものと教えてくださいます。

お道も教会もこの先どうなるかは分かりませんが、焦る気持ちよりもまずは楽しんで通り、成つて来ることを喜んで、これまでの形にこだわらずに、教祖の御教えを守り実践していく年にしたいと思います。まずは青年会では今年23日の教区での総会があります。本年も宜しくお願い致します。

編集部 岡庭正浩

世田谷西部支部の皆様方におかれましては、支部会報が500号を迎え、誠にありがとうございます。

創刊にあたっては、天理教青年会が五十周年を迎えた当時、支部においても関連行事が開催され、「その勢いに乗って、青年会が手足となり、よのもと」と合同で会報を発売する事になりました」と、当時世田谷西部支部の青年会委員長であった坂口和治先生が、その経緯を語っておられます。

また、当時の支部長であった千山分教会長、高橋彦弘先生は、「この会報の創刊は世田谷西部在住の用木の良き心の糧となり、画期的な大事業として支部の歴史の上に書き残さる可きと思う」と、大変な期待を寄せていらつしやうなことがうかがわれます。

昭和43年8月1日の創刊以来、歴代の青年会員が原動力となり、支部の皆様の期待を受けて、52年にもわたって受け継がれてきたバトンの重みを感じつつ、本年も感謝と挑戦の心で走らせて頂きたいと思ひます。本年もよろしくお願ひいたします。

## 2月支部例会

日時 2月29日(土) 10時半

会場 本月分教会

会長 中川真地

講話 伊東悦子

住所 代田1-26-19

TEL 03-3413-7771

小田急線世田谷代田より徒歩十五分



## 東京教区青年会総会・女子青年大会

日時 立教183年2月23日(日)

9時15分	受付	13時15分	記念講演
10時00分	祭典	14時15分	直会
12時00分	式典	15時30分	解散予定

記念講演 矢追 雄蔵先生 (天理教青年会委員長・天理教治道分会委員長)

会場 天理教東京教務支庁

服装 ハッピー・白靴下 or 白足袋

女子青年 坂口真澄

この度女子青年委員長の御命を頂きました。坂口真澄と申します。

大教会も遠く、女子青年活動に参加したことはほとんど無い。女子青年委員長とならせていただいた今も、何をすればいいのかかわからないのが本音です。

しかし、今年二十五歳となる今を考えたときに、今しかできない女子青年としての活動を、周りの皆さまに教えていただきながら考えていきたいと思ひました。

今までリーダーとして、みんなをまとめたり、引っ張つていくということをしてこなかったため、皆さまの姿や行動から学ばせていただきました。と思ひますし、一緒に歩んでくださると幸いです。

どうぞこれから宜しくお願ひ致します。